

使用した辞書類: ポケット辞書langenscheid (jap-deu.)

行番号	読んだ素材		協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
	ページ	文章	発話	日本語訳		
1	p. 320	学校側の協力もあって、真澄にはいくつか優良な就職先の口が見つかった。				
2			Also er hatte die Unterstützung von der Schule, hm, wie hieß er nochmal, Naozumi glaub' ich, ja. Äähm, und er hat, ähm, verschiedene gute Jobangebote gefunden.	ええと、彼は学校からの援助を受けていて、うーんと、この人の名前何だっけ、ナオズミだったと思います。はい、えー、それで彼は、あー、色々良き求人を見つけました。	では始めてください、320ページから。	
3					誰がその求人を見つけましたか。	
4			Naozumi hat sie gefunden.	ナオズミが見つけた。		
5					どれくらい[の数の求人]。	
6			Hm, da steht nur "einige" aber, anscheinend genügend. Ähm, genau, ähmm	うーん、ここには「einige(いくつ)」としか書いてないです。でも、十分あるみたいです。あーつと、そうです。えー。		
7					では2つ目の文章に移りましょうか。	
8	p. 320	そのほとんどが大坂や神戸の会社で、真澄もつきりそちらへ行くものだとばかり思っていたら、彼は東京へ行くという。	Genau. Ähm, die meisten war' n in Osaka oder in Kobe, also Firmen dort, ähm.	はい、えーつと、ほとんどは大坂か神戸のもので、つまり、会社がそこで、えー。		
9					どうい会社？	
10			Weiß' man nicht bisher. Mal schau' n, was im zweiten Teil des Satzes steht. Ähm.	ここまではまだわかりません。この後の部分に向けて書いてあるか見てみます。えーつと。		
11					どういった会社について書かれていますか。	
12			Weiß' ich nicht. Ähm, jemand hat geglaubt, dass ähm, dass er bestimmt auch dann dahin geht.	わかりません。あー、誰かの考えでは、えー、彼もきっとそこに行くだろうと思っってます。		
13					今回行目を繰んでいますか。	
14			Zweite Zeile, genau, da. Ähm, also jemand hatte gedacht, dass er da bestimmt auch hingeht, ähm, aber er möchte nach Tokyo gehn.	2行目、です。はい、えーつと、そう、誰かが、彼もきっとそこに行くだろうと思っってます。えー、でも、彼は東京に行きたい。		
15					彼がそうしたい[なぜそう思うのか]？	
16			Er sagt, dass er nach Tokyo gehen will. Ähm, genau, er will unbedingt, ja?	彼は、東京に行きたい、と言ってます。えー、うん、絶対行きたい、んですね？		
17					ちょっと、2つ目の文章の訳をもう一度言ってもらってもいいですか。	
18			Ja, ähm, also es steht noch nicht explizit da, wer das gedacht hat. Deswegen denk' ich, dass die Info im nächsten Satz kommen wird oder, dass es mit dem davor zusammenhängt, wo' s glaub ich um seine Eltern ging. Deswegen schätz' ich mal, dass seine Eltern davon ausgegangen sind, dass er nach Osaka oder Kobe geht, aber er will nach Tokyo, ähm.	はい、えー、そう、誰がそう思っているのか、まだここでは明確にされていません。だから、その情報が次の文で出てくると思っました。それから、これは彼の親についてのことについて書かれていたと思っます。だから、彼の親は彼が大坂か神戸に行くと思っっていて、でも、彼は東京に行きたい、だと思っます。えー。		
19	p. 320	どうしても東京へ出たいという。	Im nächsten Satz, genau, er möchte unbedingt nach Tokyo, nochmal.	次の文は、そう、彼はどうしても東京に行きたい、という1回。		
20	p. 320	「このときの頑固さも、私ら親にとっては本当に謎でした。なんでもんだと…。ただ、夫の方は、なんとなく察するところがあったみたいでした。ええ、気づいていないのは私だけでした。」	Ähm, und jetzt, ähm, sagen seine Eltern, ähm, dass seine Starrköpfigkeit damals für sie ein Rätsel war. Da steht jetzt auch, dass es die Eltern sind. Uhm, ja.	えーつと、それでこれは、彼の親が、えー、その彼の意地が自分たちにとって謎だった、と言っています。あとここには、その両親だと書ってあります。うーん、はい。		
21					最初の文をもういちど訳してもらえますか、「このとき」から。	
22			Ähm, auch seine Starrköpfigkeit, ähm, war für uns als Eltern ein, ein echtes Rätsel. Ähm, warum, also warum will er das, ähm, genau, ähm, also es scheint die Mutter zu sein, die da spricht, weil jetzt kommt, dass ihr Ehemann, also bloß mein Ehemann, tada, 夫の方[日本語で発話する] ähm, dann, das Kanji kann ich nicht lesen, aber das würd' ich jetzt einfach auslassen.	えー、彼の頑固さも、えー、私たち親にとって、本当の謎。えー、なぜ、なぜ彼はこれを、えー、はい、えー、そう、ここで話しているのはお母さんみたいです。だから、たっでここで、彼女の夫、そう、そう私の夫、「ただ、夫の方」、えー、そして、この漢字は読めません、けど、今は飛ばします。		
23					「なんとなく」の後の漢字のことですよ。	
24			Nach 'n bisschen [日本語で発話する], ja. Ähm, deswegen lass ich jetzt mal den Satz halbwegs weg, weil das die wichtigste Information zu sein scheint, ähm, und dann sagt sie, nur ich habe es nicht gemerkt, deswegen würd' ich jetzt mal kucken, ob ich das Kanji vielleicht doch finde. Ähm.	「なんとなく」の後、そうです。あー、なので、この文の半分を飛ばします。これは重要な感じがするので、えー、それで彼女が言ったのは、私だけそれに気づいていなかった。なので、この漢字がやっぱり見つかるか吟味してみます。えー。		
25					どうしてそこが重要だと思うんですか。	
26			Weil da steht, mein Ehemann hat, ähm, irgendwie, dann das, was ich nicht weiß, ähm, hatte irgendwas mit diesem Wort, das ist eigentlich die einzige Info, das dann danach is' bloß, deswegen kuck ich jetzt nach, ich kenne.	それはここに書いてあって、私の夫が、えー、なんというか、そして、これ、私の知らない、えー、どこかにこの言葉が、これの後にあること、この唯一の情報で、それで今ちょっと調べます、見たことあって。		
27					それで、どうやって、どこを見るつもりですか。それは独り、日独辞典ですよ。	

28		Mh-hm, also ich Kenne ein Kanji, das so ähnlich aussieht, ähm, es gäbe 祭 [日本語で発話する] [「祭」のあと聞き取り不能], aber ich schätze, dass es irgendwas 祭 [日本語で発話する] oder サイ [日本語で発話する] oder サイ [日本語で発話する] oder in die Richtung geht, deswegen kuck ich jetzt mal bei Z und S, ob ich was finde, ähm. [ポケット辞書langenscheid (jap-deu.)で「祭する」]について調べる。]Da finde ich gerade leider nichts, ich hätte getippt auf サッスル [日本語で発話する], aber entweder, das hätte ich gedacht, aber das find' ich hier nicht, was nicht heißen muss, dass es 's nicht gibt, aber es steht zumindest nicht in meinem Buch, ähm, サ [日本語で発話する], nö, find' ich leider nicht. Aber er scheint anscheinend, zumindest scheint der Ehemann irgendetwas verstanden zu haben, was den Sohn angeht, äh, und die Ehefrau nicht, hm, damit kann ich leben, wenn ich 's nicht versteh'.	んー、これと似た形の漢字をしってるんです。えー、たしか「祭」「祭」のあと聞き取り不能。でも、たぶん、「サツ」か「ザツ」か「サイ」かだな。そうう感じだと思って、なのので、ZとSで何か見つかるか見てみます。えー、[ポケット辞書langenscheid (jap-deu.)で「祭する」]について調べる。]ちょっと見つけれなかったです。「サッスル」というのを探したと思うんですが、でも、そう思ったんですが、ここでは見つけれませんでした。その言葉がないということではないと思います。でも、少なくともこの本にはありませんでした。えー、「サ」だ、見つかるかな。でも、彼は、少なくともこの夫はなんとなく息子のことについて理解していたようです。えー、で、妻の方は理解してなかった。んー、これ以上はわからないです。		
29				ということは、普通に読むときも推測はしないのですか。	
30		Er scheint, ähm, auf irgendwas hat er bemerkt, anscheinend aber.	彼は、えー、どうにかして気が付いたようですよ、多分、でも。		
31				でも、母親はそれに気が付かなかった、ですよね。	
32 p. 320	なぜ石田真澄は、唐突に家業を継ぐという目標を捨てたのか。	Richtig, Hmm, dann, ja vonなぜ [日本語で発話する]. OK, da seh' ich sofort, dass ich wieder zwei Kanji nicht lesen kann, hm, aber gut, am Anfang steht, warum hat, oder was auch immer, ähm, Naozumi, dann was ich nicht verstehe, ähm, und warum er jetzt die, das Ziel verworfen hat, das ähm. Familiengeschäft weiterzuführen, deswegen schätz' ich, dass die Kanji irgendwas in die Richtung von "plötzlich" heißen, da ich das zweite Kanji kenne, nur die Kombi nicht. Das zweite kenne ich, aber das erste nicht.	はい、うーん、では、はい、「なぜ」から、はい、ここにまた読めない漢字が2つあります。うーん、でも、まあ、始めに書いてあるのは、なぜ、もしくはこれまでのように、えー、ナオズミ、そして、読めない字、えー、それで彼はなぜ今この、この目標を捨てたのか。それは、えー、家業を継ぐこと、それでこの漢字はなにかこう「突然」[突然]のような感じの意味だと思えます。2文字目の漢字を見たことがあって、ただこの熟語を見たことがないだけで、2文字目は知ってます、でも、1文字目はわかりません。		
33				あなたが知っているというこの2文字目の漢字の意味は何ですか。なんと読みますか。	
34		Ähm, irgendwie so, was plötzlich, was schlagartig passiert, トツ [日本語で発話する] Ich bin mir nicht sicher, ähm, genau, also warum hat er plötzlich dieses Ziel verworfen, äh.	えー、なんかこう、突然の、喧嘩に起こった、「トツ」？自信はないですが、えー、はい、そう、なぜ、彼は突然目標を捨てたのか、あー。		
35 p. 320	なぜ、わざわざ距離的にも心理的にも最も近い東京へ目を向けたのか。	Warum äh, warum hat er sich absichtlich, ähm, sowohl von der Entfernung, also auch, ähm, 心理的 [日本語で発話する], also ich weiß ungefähr in welche Richtung es geht, ähm, aber da würd ich jetzt tatsächlich nachschauen, um die Nuance mitzukriegen. Also ich weiß, dass es irgendwas mit, mit, Verstand, oder mit Gefühlen zu tun hat, aber ich bin mir halt nicht sicher, ob 's jetzt um Verstand mehr geht, oder, [ポケット辞書langenscheid (jap-deu.)で「心理的」]について調べる。]OK, psychisch, Hmm, genau, also warum hat er sich absichtlich von der Entfernung her und psychisch, ähm, auch vom, vom geistigen weit entfernten Tokyo sich hingewandt, sozusagen.	どうして、えー、どうして彼はわざわざ、えー、距離的にも、そして、えー、「心理的」、だいたいどんな感じの意味か分かんませんが、えー、でも、実際どういうニュアンスが調べたいです。これがなにかしらの心理とか、気持ちとかを表しているのはわかるんですが、ちょっとこれがここでもより心理を意味しているのか、そうじゃないのか自信がないので、[ポケット辞書langenscheid (jap-deu.)で「心理的」]について調べる。]うん、心理的、うーん、と、はい、そう、なぜ、彼はわざわざ距離的にも心理的、えー、にも、精神的にも遠く離れた東京に目を向けたか、そんな感じですよ。		
36 p. 320	直隆はそんな息子の気持ちはどうやって察していたのか。	Dann, oh ja, das ist jetzt schätzungsweise der Name des Vaters, aber ich muss nachschauen, schätze ich, weil das erste Kanji das selbe ist, würde es sich ja anbieten, also weiter vorne kommt 's ja hier einmal vor, also ich bin mir relativ sicher, dass es der Vater ist, aber aussprechen kann ich 's nicht. Ähm, ah ja, doch jetzt bin ich mir sicher mit dem, einen Kanji, das ich vorher nicht finden konnte. 察していた [日本語で発話する], also dass er sich, einfach nur bemerken, ohne mehr Inhalt, OK, ähm, also warum der Vater, ähm, also wie hat er bloß, ähm, dieses, die Gefühle, ähm, seines Sohnes bemerkt. Ähm.	それから、おっと、これはたぶん父親の名前ですね。見直さないといけないが、たぶん、だっただけの漢字が同じなので、そつとともいます。なので結構前に一度出てきて、これが父親の名前ということに関してはかなり自信があります。けど、発音はわかりません。えーと、あ、この、前出てきてわからなかったこの漢字、これはもうわかります。「察していた」、そう彼は、内容は関係なしに、覚えていただけです。そう、えー、なぜ、父親は、えー、何で名前だつたか、えー、この、気持ち、えー、彼の息子の気持ちを察した。えー。		
37				どういった気持ちですか。	
38		Dass er sich von, von seinem jetzigen Leben lösen wollte, also dass er nach Tokyo, ähm, dass er da halt weg wollte, Ähm.	彼が、今の生活に関して答えを出したいという、つまり、東京に行つて、えー、速くへ行きたいという、えー。		
39				どのように、「察する」をドイツ語に翻訳しますか。	
40		Ähm, bemerken, jetzt erinnere ich mich, dass ich 's aus anderem Kontext gesehen hab.	えー、bemerken, これをほかの文脈で見たの覚えてます。		
41				では「それらの」から。	
42 p. 320	それらの理由を、キヌエが真澄の口から聞かされるまで、あと二十数年待たなくてはならない。	Also diese Gründe, ähm, um diese Gründe aus, ähm, Naozumi 's ähm, Mund zu hören, musste, ähm, also muss Kinuo, also seine Mutter, noch, ähm, 20 Jahre warten.	これらの理由、えー、これらの理由を、えー、ナオズミの、えー口から聞く、絶対、えー、キヌエは、えーと彼の母親、また、えー、20年待たなければならぬ。		
43 p. 320	こうして、高校を卒業直後、石田真澄は就職・上京することになる。	Hmm, dann, auf diese Weise, direkt nach dem, oh, wie heißt das denn, Oberschulabschluss? Ähm, fängt, ähm, Naozumi an zu arbeiten und ähm, geht nach Tokyo.	うーん、それで、こうして、直後に、えー、何て言うんだっけ、高校卒業？えー、始める。えー、ナオズミが仕事を、それで、えー、東京に行く。		
44 p. 320	「ずっと菓子職人になるつもりで、ほかの職業訓練は受けておりませんでしたから、真澄に向かっているんだらうかと心配でした」	Ähm [無音で読み続ける。] Ähm, da er immer nur, ähm, also er hatte immer vor, dass, ähm, also Süßigkeitenmacher zu werden, ähm, und hatte für andere, also kein Training in anderen Berufen, deswegen, ähm, war ich besorgt was, ähm, Naozumi, ähm, überhaupt machen kann.	えー、[無音で読み続ける。]えー、彼はずっとえー、彼はずっと、この、えー、お菓子職人になるつもりで、えー、それで他の、つまり、ほかの職業訓練はしてなかった。だから、えー、私は心配だった。えー、ナオズミ、えー、何が出来るのか。		
45				ここでは何について話し、説明していますか。	
46		Eine(r) von den Eltern, also ich schätze mal wieder die Mutter, da das ganze Gespräch bisher von ihr geführt wird.	両親のうち一人、たぶんまた母親だと思います。これまでの全ての会話は彼女がしているのです。		
47 p. 320	就職先の企業は、東京都荒川区にあった。	Dann, die Firma, bei der er arbeitet, ähm, ist im Arakawabezirk von Tokyo.	それで、彼の働く会社は、えー、東京の荒川区にあります。		

48	p. 320	日本株式会社-昭和40年に同業種の株式会社タイセイ化学と合併し「株式会社ニッタイ」となる。合成染料の製造会社である。	Hm, OK jetzt, ähm, werd[聞き取り不能] ich wieder von Kanji, die ich nicht kenne, die 文語の2文字] krieg ich noch hin, also Japan, also es ist der Name von der Firma das ist mir klar, deswegen werd' ich das auch garantiert nicht nachschauen, ähm, ich denke, das dritte hat was mit „färben“ zu tun, deswegen denk ich, dass es vielleicht 'ne Druckerei ist, oder 'n, oder 'n Verlag, oder was in die Richtung, hm.	うん, よし, では, えー, また知らない漢字を[聞き取り不能], これ[文語の2文字]はわかります, 日本です, なので, これは会社の名前, これは雑談です, それなので聞くことはしません, えー, 3つ目は「染める」に関係していると思います, なので, たぶん印刷会社, もしくは出版社とかそんな感じだと思います, はい.	
49					ここには8つ漢字がありますが, どれがわからないのですか.
50			Ähm, beim Dritten bin ich mir relativ sicher, dass das von 染る[日本語で発音する] ist, ähm, dann das nächste 料[日本語で発音する], also irgend ein, Gegenstände, sag' ich jetzt mal, Ähm, und die nächsten beiden kenn' ich aus irgendeinem Verlagnamen, haha, aber, bin ich mir nicht mir sicher.	えー, 3文字目は「染る」だということにけっこう自信があります, えー, それで次の「料」は何か, 物質, だと思います, えーと, そして, 次の2文字はどこかの出版社の名前かな, は, でも, そんなに自信はないです.	
51					はい, ということこれは会社名か, もしそうであれば出版社か, そういったものことだと思うんですね.
52			Denke ich, ja, Ähm, dann, [無音で読み続ける], OK, das ist ziemlich lang, Ja, also es wird erklärt, was für 'ne Firma das ist, Ähm, und zwar, in Showa 40, ähm, gab's mit einer Firma, einer Firma, die, die das selbe macht, also, eine, ja, also 'ne ähnliche Firma, Ähm, タイセイ化学[日本語で発音する], ähm, die haben sich fusioniert, schätzte ich, ähm, und sind dann zur Firma ニッタイ[日本語で発音する] geworden, OK, und da unten steht dann, was genau das für ne Firma jetzt ist, ähm, da versteh ich einiges nicht, Ähm, ich würde spontan dieses, ich tippe mal auf ゴウセイ[日本語で発音する], das hört sich ein bisschen komisch an, die allerersten, genau, das würd ich jetzt zufällig mal so suchen, obwohl sich 's für mich etwas seltsam anführt, [ポケット辞書langenscheid(jap-deu)]で「合成」について調べる,]Aber es is', gibt's, und da steht 'Synthese', ähm, also irgendwas Synthetisches stellen sie hier, das heißt, es ist vermutlich nicht unbedingt 'ne Druckerei gewesen, sondern, vielleicht stellen die Farben her, oder so, Dann beim nächsten bin ich mir auch nicht sicher, ähm, セイコウ[日本語で発音する] hat' ich jetzt mal geschätzt, hmm, [ポケット辞書langenscheid(jap-deu)]で「製造」について調べる,] Find' ich hier aber nicht, hmm, ja, also ich weiß jetzt zumindest, dass es, ich glaube zu wissen, dass es sich halt um eine Firma handelt, die, synthetische Farben herstellt, Ähm, genau, Aber da ich das da unten gerade nicht genau entziffern kann, würd ich das auch einfach ignorieren, da 's für mich nicht wirklich wichtig ist.	そう思います, はい, えー, では, [無音で読み続ける],]はい, この文はすぐ読めます, はい, ここでは, どういった会社であるか説明されています, えー, 具体的に, 昭和40年, えー, ある会社と, ある会社, それは, 同じことをしている, つまり, ある, はい, つまり, 似た会社です, えーと「タイセイ化学」, えー, 合併した, と思います, えー, そして, それで「ニッタイ」という会社になりました, はい, その下には今のその会社が何であるかが書いてあります, えー, そこについていくのがわからない部分があります, えー, となります, この「ゴウセイ」についてみてみますが, 少し寂しい感じがします, とりあえず, うん, これと調べてみます, ちょっと裏に聞こえますが, [ポケット辞書langenscheid(jap-deu)]で「合成」について調べる,]あ, でこれ, あった, ここには「Synthese[統合]」と載っています, えー, では何か合成したものを載せていて, つまり, おそらく印刷会社とは限らない,むしろ, たぶん染料とかそういうものを作っています, そして, その次の自信がないのですが, えー, 「セイコウ」に関して考えたんですが, えー, うーん, [ポケット辞書langenscheid(jap-deu)]で「製造」について調べる,]見づからないです, うーん, はい, 少なくとも, これは, 合成染料, を製造する会社について書かれています, えー, うん, でも, その下に書いてあることはよとよくわからないので, 調ばりたいと思います, あまり重要ではないので.	
53					このカタカナで書かれた「タイセイ」と「ニッタイ」は何を意味しましたか.
54			Das sind die Firmennamen, Hm, bei タイセイ[日本語で発音する] weiß ich 's nicht, bei ニッタイ[日本語で発音する] schätz' ich, dass es ähm, ähm, also es wird irgendwie Japan drinstecken von 日[「」と日本語で発音する].	会社の名前です, うーん, 「タイセイ」はわかりません, 「ニッタイ」は, これはえーと, えー, 日[「」と発音する]-何かしら日本が関係すると思います.	
55					あ, そういうことではなく, その会社の名前はこの文脈ではどういった意味ですか.
56			Ach so, genau, und ニッタイ[日本語で発音する] ist die neue, und die ursprüngliche Firma ist quasi mit, ähm, also es gibt, es gab zwei Firmen, die sich in Showa 40 zusammengeschlossen haben, und die sind jetzt ニッタイ[日本語で発音する].	あ, そうなんですね, はい, 「ニッタイ」は新しい方で, 元の会社は要するに, えー, 昭和40年に合併した2つの会社がある, ありました, それが今「ニッタイ」です.	
57	p. 320	「就職した当時から, 父は配達の部署で働いていたそうです」	Ähm, dann, würd ich weitermachen [無音で読み続ける],]OK, der nächste Satz ist im ersten Moment etwas verwirrend.	えー, それでは, 続きます, [無音で読み続ける],]はい, 次の文章ははじめ見たときちょっと混乱しました.	
58					始めの2つの漢字についてですか.
59			Ne, ich versteh den Inhalt, also seit, ähm, seit er in der Firma anfängt, oder angefangen hat zu arbeiten, ähm, hat, ähm, mein Vater anscheinend, ähm, in der Poststelle dort gearbeitet, Was jetzt etwas seltsam ist, weil, ähm, weil es ja gerade um Naozumi sing, Und bisher war Naozumi immer der Sohn, und nicht der Vater, Und deswegen geh ich davon aus, dass jetzt, ähm, ein Kind von ihm spricht, weil von seinem Vater weiß ich, dass er was anderes macht.	いえ, 内容はわかります, えと, えー, 彼がその会社で働き始めたときから, もしくは働き始めてから, えー, えー, 父は, えー, 配達部署で働いていたようです, 少し違和感があったのは, なぜかというと, えー, 今はナオズミの話も話していいんです, それに今まではナオズミは息子であって, 父親ではありませんでした, それで思うに, 今は, えー, 子どもが彼について話しています, たって彼の父親は別の事をしているのを知っているの.	
60					それはつまり, ここでいう「父」というのはナオズミの事? ナオズミの父の事?
61			Naozumi, Genau, weil er, sein Vater macht, ähm, ist in diesem Süßigkeitengeschäft, falls er das noch macht, aber der ist auf jeden Fall, hat damit eh nicht zu tun.	ナオズミです, はい, だって彼, 彼の父親は, えー, あのお菓子の会社で, もし彼がまだしてたらですが, でも, とにかく, 彼の父親はそういうことしてないです.	
62	p. 321	石田君己は子供のころ, 父の会社での仕事について話を聞くのが好きだった.	Ähm, genau, Dann kommt, ähm, also es ist sein Kind, das spricht, Ähm, [無音で読み続ける],] Ähm, und, seit er, ähm, ein Kind ist, mochte er 's, ähm, Geschichten über die, also ähm, von, vom Vater Geschichten über die Arbeit in der Firma zu hören, Ähm.	えー, はい, それから, えー, この話し手は彼の子供です, えー, [無音で読み続ける],]えー, それで, 彼が, えー, 子供のころ, 好きだった, えー, 話を聞くのが, えー, 父親から仕事についての話を聞くことが, えーと.	
63	p. 321	「小学生ぐらいのときは, みんなそうじゃありませんか。」	Ähm, wenn man noch in der Grundschule ist, also wenn man klein ist, sozusagen, ähm, ist es es doch bei allen so, oder? Ähm.	えー, 小学生のときは, つまり, 小さいころです, いわば, えー, みんなそうじゃないですか, えー.	
64	p. 321	お父さんがこの世でいちばん立派に見える.	Ähm, der eigene Vater, ähm, ist, der, der, ähm, haha, der, der auf der Welt am, am tollsten, am, ah, da find ich gar kein schönes deutsches Wort dafür, ja, der am tollsten wirkt, oder aussieht, Ähm.	えーと, 自分のお父さんが, えー, いちばん, いちばん, えー, は, はい, いちばん, この世でいちばん, いちばんすごい, いちばん, あー, 全然良いドイツ語が浮かびません, はい, いちばん立派に見える, もしくは見た目, が, えー.	
65	p. 321	もう少し年長になると, お父さんの仕事の内容を考えて, たとえば消防士だったらすごく自慢で, 普通の会社員だとちょっとつまらないとか, いろいろ差別化されてきますけれど, 十歳ぐらいまでのうちは, とにかくお父さんが一番偉いものではないですか?	Als ich, ähm, etwas älter wurde, ähm, habe ich über den, den, den Inhalt der Arbeit meines Vaters nachgedacht, also was er halt macht, Ähm, ähm, falls er Feuerwehrmann w ärm, ähm, [無音で日本語で発音する] ähm, ja man so, man würd total zu zufriedener, oder ähm, ähm, also ein bisschen selbstgefällig, wie heißt denn das auf Deutsch.	自分が, えー, もう少し年長になると, えー, その, その, そのお父さんの仕事の内容について考えて, つまり, 何をしているか, えーと, えー, もし消防士なら, えー, 「自慢」, えー, はい, そうですね, 満足, そうですね, えー, えー, すこしだけいい気分, で, ドイツ語で何言うのか.	
66					「自慢」という言葉は知っていますが, ドイツ語では言えない?

85	p. 321	二十二歳のときに、大型免許を取得して、配送部車両課へと異動。	Dann, als er 22 war, hhm, ähm, 大型の免許 [日本語で発話する], ähm, ich schätze, dass es mh, also er ist ja ein Postvertreiler, deswegen schätz ich, dass es ein, ein Fuhrerschein ist für größere Fahrzeuge. Ähm, hat er, also auf jeden Fall hat er irgendeine Lizenz bekommen.	そして、彼が22歳のとき、うーん、えー、「大型の免許」えー、思うに、うーん、彼は郵便配達員で、だから、この、この運転免許は大型車のためのです。えーと、彼は、どこに何らかの免許を取りました。		
86					なんの免許ですか。	
87			Also hier steht 大型の免許 [日本語で発話する], ich bin mir nicht sicher, und wie gesagt, ich geh davon aus, dass es für größere Fahrzeuge ist, aber das wird sich hoffentlich jetzt noch gleich ergeben, was es genau heißt. Ich glaube auch nicht, dass ich das in irgendeinem Wörterbuch finden würde.	ここには「大型の免許」とあって、自信はないですが、それで言ったように、これは大型車ののだと思います。でも、これが具体的に何なのかはよくわかりません。これがどこかの辞書見つかるかとも思いません。		
88					どうしてここで車両の事を言っていると思いますか。	
89			Ja, weil, ähm, es sich anbieten würde, wenn er in 'nem, in 'ner Poststelle arbeitet, um die Sachen ausfahren zu dürfen braucht man ja 'n größeres Fahrzeug. Ähm, also er wird ähm, ähm, versetzt, es scheint was mit Autos zu tun haben. Ähm, also ich kann zwar alles lesen, aber ich versteh' s nicht.	はい、なぜかという。えー、それは、もしある、ある郵便課で働くなら、荷物運び出すのに大きな車が要ることになるので、えーと、つまり、彼は、えー、えー、移動する、何か車に関係しているのかもしれない。えーと、全部読めるんですが、理解はできません。		
90					では次はこの文章を日本語で読んでください。	
91			Ähm, OK ich hab übertrieben, ich kann' s doch nicht lesen, ähm, also das erste heißt aus, also 'ausliefern' quasi, das was Post. Wie heißt denn das nochmal, ハインク [日本語で発話する]? Ich bin mir nicht sicher, ähm, 部車両課 [日本語で発話する], äh, aber ich, was mit 車両課 [日本語で発話する] genau gemeint ist, bin ich mir nicht sicher, deswegen schau ich mir jetzt mal 同課 [日本語で発話する] aus. [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu) で「同課」について調べる。] Hab ich aber nicht drin, ähm, nein, das ist halt sehr klein, aber gut, dann les' ich mal weiter, vielleicht ergibt' s sich ja noch. Mmh.	えー、わかりました。大げさに言いました。やっぱり読めません。えー、一番最初は「ausliefern」、つまり、郵便局から、何て読むんだっかな。「ハインク」? 自信はないです。えー、「部車両課」、えー、でも、「車両課」が具体的に何を意味するのかよくわかりません。なので、「同課」について調べてみます。[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu) で「同課」について調べる。]ないですね。えー、いや、これは結構な、でも、はい、これで続けてみます。たぶんまた何か出てきますが、うーん。		
92					少なくともどういう意味か推測できますか。	
93			Also es würde zusammenpassen, auf jeden Fall, ja, also wenn er hier oben, ähm, ähm, einen anderen Führerschein haben würde, und hier unten dann in etwas, zu einem Bereich versetzt wird, der mit Autos auf jeden Fall zu tun hat, würde es Sinn machen, ähm, ähm.	はい、合っていると思います。とりあえずは、はい、もし彼が上記の、えー、えー、違う運転免許を持っていたら、そして、その下は何か、どこかの部署に異動させられる、車がどちらにせよ異なる部署です、意味が通ると思います。えー、えーと。		
94	p. 321	ここではタンクローリーの運転なども手がける。	Dort fährt er Tank, Tank-logy [英語で発話する], hhm, also dort fährt er, タンクローリー [日本語で発話する], aber ich weiß nicht, was das ist. Weiß ich aber auch, bin ich mir sicher, dass es nicht in meinem Wörterbuch steht, ähm.	ここではタンク、「Tank-logy」[英語で発話する]。うーん、彼はここで、「タンクローリー」を運転する、これが何かはわかりません。でも、この辞書には載っていないことはわかります。えー。		
95	p. 321	移送部門としては会社の花形、血管にあたる存在である。	OK, in dem Satz versteh ich fast gar nichts.	はい、この文章はほとんど理解できません。		
96			Nein, bis dahin das geht. Also ich weiß, dass er irgendwas fährt. Das ist schonmal etwas, und dann den nächsten Satz, da versteh' ich fast nichts, ähm, genau. Also im ersten [最初の部分] hat' s wieder was mit dem, ähm, Verschicken, oder in die Richtung zu tun. Ähm, ich schätze das ist das, seine Aufgabe, also sein Aufgabenbereich, ist das [日本語で発話する], es is' etwas blablabla von der Firma, blablabla steht hier.	あ、いや、ここまでは大丈夫です。彼が何かを運転することはわかります。これはもう前に、それから次の文、これはほとんど分かります。えー、はい、なので最初の部分]はまたこの、えー、移送とか、そんな感じのことが書いてあります。えーと、これは、彼の仕事、彼の仕事の部門だと思います。]としては、会社のなになに、なになにと書いてあって、		
97					「ここでは」から、「がける」までのことですか。	
98					読めますか。	
99			Ähm, nein, weil ich' s, eine seltsame Kombination für mich ist, 花 [日本語で発話する] und 影 [日本語で発話する], also eigentlich "Blume" und ähm "Form". Ähm, hhm, Ich kann mal unter 力 [日本語で発話する] kucken, ich glaube nicht, dass ich was finden werde.	えー、いえ、だって、私にとってとても身近でない組み合わせ言葉なので、「花」と「影」、意味だけなら「Blume」と、えー「Form」。えーと、うーん、「力」でちょっと調べます。無いとは思いますが。		
100					音読みで調べるのですね。	
101			Genau, [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu) で「花形」について調べる。] Mmh, da ist nichts, dann kann ich mal unter 花 [日本語で発話する] kucken, da ist auch nichts, aber vielleicht find' ich ja was ähnliches noch mit 花 [日本語で発話する] vorne, ne, Mmh, so, da kann ich wieder beide lesen, aber es hilft mir auch nichts, ähm, das nächst [1文字目のこと] ist, äh, 血 [日本語で発話する], und dann 管 [日本語で発話する], unter 子 [日本語で発話する] und unter ケツ [日本語で発話する], 血管 [日本語で発話する], "Blutgefäß", ähm, das ist jetzt natürlich nicht besser ähm, OK, Hmm, Also ich kann mir da auch keinen guten Reim draufmachen, ähm, ich denke 血管 [日本語で「チカン」と読み間違える] ist hier im übertragenen Sinne gemeint, aber, ähm, kann ich mir jetzt grade keinen Reim draufmachen.	はい、[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu) で「花形」について調べる。]うーん、ないですね。じゃあ、「花」で見ます。ここにもないです。でも、たぶん「花」で同じような言葉が見つかるかも。ダメでした。うーん、なら、手組み合わせてみますが、やっぱり何もわかりません。えー、次ののは [1文字目のこと]、えー、「血」、それから「管」、「チカ」「ケツ」、「血管」、「Blutgefäß」、えー、ここではあまり自然ではないですが、えー、大丈夫です。うーん、あまり良い言葉が浮かびませんが、うーん、おそらく「血管」「チカン」と読み間違える]はここでは比喩として使われていて、でも、えー、ちょっといい言葉が浮かびません。		
102					ということは、ここを読むのを単に「読み飛ばすか尋ねる」?これに関して、3つ前の文章について質問します。あなたは「同課」を調べましたが、それはそもそも6文字の漢字でした。どのようにしてその組み合わせの意味の推測にたどり着いたんですか。	
103			Da würd ich einfach jetzt d' rübergehen, ja, mmh, ja, mmh, ja, OK, ähm, die ersten beiden verstehe ich und weiß, genau, und ich denke, dass die ersten drei quasi eine Einheit bilden, das heißt es geht um diesen, diesen Bereich der Poststelle. Ähm, dann, das nächste versteh ich, dass es „Auto“ heißt ähm, und deswegen sieht' s für mich so aus, als würde das, die letzten beiden Kanji zusammenhängen, und das Auto genauer definieren.	その箇所を見てみます。はい、うーん、はい、うーん、はい、OK、えー、最初の2文字は知っています。はい、それで初めから3文字は1つのまとまりだと思って、そうすると配送部門に馴染むと考えました。えーと、それで、その次は「車」の意味だと知っていて、えー、だから、最後の2文字は1つの言葉で、車を意味している、というように見えたんです。		
104					それは、最初の4つの漢字が車を意味している、と理解したということですか。3、1、3で分けようとは思いませんでしたか。	

105		Mmh, ne, sondern die ersten drei sind für mich eine Einheit. Eigentlich drei-drei, genau, und da ich denke, dass, ähm, dass man Auto auch was anderes einsetzen könnte, und dass das Wort dann immer noch funktionieren könnte, bloß halt ne andere Bedeutung hat, ähm, is für mich ja eigentlich nur die letzten beiden interessant. Ähm, genau.	うーん、いいえ、そうでなくて最初の3つが1つの言葉だと思いましたが、というか3、3、です。あとここで考えたのが、この、えー、事は他のものに置き換えることができて、それでいてこの言葉はまだ機能するのではないかと、単にほかの意味を持つ、えー、私には最後の2文字のほうが興味深かったんですが、えー、はい。		
106				わかりました。あと、「商談」だけ調べたんですけど、車である車両は調べなかった。	
107		Genau, 車両 [日本語で発話する] [は調べなかった。] ja. Dann. [無言で読み続ける。]	はい「車両」[は調べなかった]、はい、では、[無言で読み続ける。]		
108	p. 321-322	「何のあてもなく、特技もなく、集団就職で東京へ出てきて、あとは努力努力の人生だったーおかげでとんとん拍子に出世した。そんな話ですよ」	OK, ähm, ohne irgendwelche, mmh, Anhaltspunkte, also etwas, woran man sich halten kann, ähm, ohne irgend bestimmte Fähigkeiten, ähm, ist er nach, ähm, Tokyo zum, wie nennt man das auf Deutsch? Ähm, zum Arbeiten, also 集団 [日本語で発話する] wär, ähm, eine große Gruppe von Menschen, ähm, also eine, ich sag jetzt mal 'ne Arbeit, die so für die man halt viele Leute braucht, die nicht besonders gut ausgebildet sein müssen, aber wo man halt Leute braucht, ähm, is' er nach Tokyo gegangen, ähm, und das, ähm, ab da war' s dann nur noch, ähm, sich anstrengen, quasi.	オーケー、えー、何かしらの、うーん、宛て、つまり、何か、支えになるもの、も無く、えー、何かあること無く、えー、彼は、えー、東京にこの、これは、ドイツ語で何と云うんだっけ？えーと、仕事のために、「集団」は、えー、人間の大きな集まり、えー、つまり、仕事としておきます。そのために特に良い教育を受けたいわけでもない人がたくさん必要と考えられていて、でも、人材が必要な所です。えー、東京に彼は行った。えー、そして、この、えー、それからまた、えー、努力して、つまり、	
109				すみません、322ページに飛んで、「おかげで」から続けてください。	
110	p. 322	直己はちょっと子供に戻ったような顔で、楽しそうに笑う。	うーんと、わかりました。えー、えーと、この、これまでは、えー、彼の、息子が話して、なれから、えー、でも、まるで、子供時代に戻ったような、それで「楽しそうに笑う」、えー、幸せそうに、楽しそうに笑う。		
111				前の文章の残りの、最後の行を翻訳してください。	
112		Ach, hab' ich die noch gar nicht gemacht? Ach stimmt, hab ich vergessen, ähm, also dank dessen, dass er sich so angestrengt hat, ähm, hat er dann, ähm, schön, ähm, is er zu was geworden, ähm, genau, Da, also, そんな話ですよ [日本語で発話する]. So, so war das halt.	あ、まだやっていませんでしたか。あ、そうです、え、忘れていました。えー、努力したおかげで、えー、そして、彼は、えー、ク、えー、彼は何かになった。えー、はい、この、えー、「そんな話ですよ」、そんな、そんな話です。		
113				この漢字の読みはわかりますか。	
114		Ähm, das kann ich nicht lesen, aber ich kern' s, normalerweise würd ich' s nicht nachschauen. Ja genau, dann, 出世した [日本語で発話する].	えーと、読めません。でも、知ってます。音段は調べないんですが。あ、はい、では「出世した」。		
115				では「直己」から。	
116		Ja, ähm, genau, also er, sagt das und sieht aus als wär er in seine Kindheit wieder zurückversetzt und lacht fröhlich. Dann, ähm.	はい、えー、はい、彼は、そう言って、またまるで子供のころに戻ったように見え、楽しそうに笑った。で、えー。		
117	p. 322	「小さい頃の僕は、そんな父が本当にまぶしく見えて、すごい人だと思っていました。牧歌的な時代でした」	小さいころは、えー、こんな、こんな父が私にはこう見えた。えー、えー、これはわかりませんが、うーん、それは、それはすてきで、もしくは感銘を受けるような、そんな感じですよ。えーと、すてい、えー、とてもすごい人だった、だと思えます。えーと、それでこの、次の話もありません。はい、えー、2つ目、「歌」と「的」、はい、うーん、んー、何と云うか、楽しそう感じがします。正直言って調べたほど重要ではない気がします。えーと、これは、これは幸せな時代だった、と理解しました。えーと、[無言で読み続ける。]		
118	p. 322	真澄はやがて車両部の上司の紹介で会いをする。	はい、えー、だいたいの言葉はわかりますが、文は理解できません。えー、やはり「車両」を調べます。「車両」[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu) で「車両」について調べる。] OK, "Wagen", か "Zug", うーん、それならこの前の文章の「タンクローリー」も意味が通りますね。だて、電車のような響きですし、つまり、彼は「大型の免許」で、えー、電車が運転できるみたいですよ。えーと、はい、それで、えー、再びこの部門で働くオオズミのことが書かれています。えー、彼は、えー、誰かと会って、女性と、つまり、えー、で、えー、ここに書いてあるのは、ちょっと彼と読むのか自信がなくて、「ジョウシ」？わかりませんが、「ジョウ」[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu) で「上司」について調べる。]はい、おかしな、えー、上司の紹介、もういろいろ「紹介」について念のため調べない、どういう意味か知ってるとは思いますが、えー、「jemanden vorstellen」、うーん、「ポケット辞書 langenscheid (jap-deu) で「紹介」について調べる。]ああ、あと「vermitteln」という意味も。えー、ということは、彼は会った。えー、彼の、上司から、えー、彼の部署の上司から紹介された。女性と。		
119				どこで女性の事だとわかりましたか。	
120	p. 322	後に彼の妻となる女性・田中華子は、紹介してくれた上司の連絡の娘で、荒川区内の信用組合に勤めていた。	「見合い」とあるのによくわかりました。えー、そのあとは、えー、その後の彼が、妻となるその女性は、うーん、その、えー、で、彼女を紹介した上司のことが今書かれていて、うーん、この2つの漢字は、完全に読めませんが、えー、この最初のは違っていて、2つ目はたぶん「ロウ」[「録」と読み間違えたと思われる。]、そういう感じ、うーん、単にこれについて「聞き取り不能」、何かを記録するとか記すとか、えー、だから、たぶん、遠くの、えー、遠くの親戚とか上司のことですよ。えーと、彼女が働いていたのは、えー、この、ちょっとこれが何かよくわかりません。「信用組合」えー、思いこは、組織、区、そこで彼女は働いていた。えー。		

121	p. 322	交際を始めて二カ月後ほどで、ふたりは結婚を決める。	コウサツ[日本語で発音する。]「交際」を読み間違える] kuck ich jetzt gleich nach, mmh. [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu.) で「交際」について調べる。] Es steht nicht ähm, ah, ähm, OK. Oh je, コウサツ始めて[日本語で発音する。]「交際」を読み間違える。] also zwei Monate, ähm, nachdem, ah, wahrscheinlich "mit einander ausgehen", ähm, also, zwei Monate danach, ähm, haben die schon beschlossen zu heiraten.	「コウサツ」「交際」を読み間違える]今ちょっと調べます。うーん。[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu.) で「交際」について調べる。]書いてない。あ、あー、OK。はあ、「コウサツ始めて」「交際」を読み間違える。]。えー、2ヶ月、えー、後、あー、たぶん「交際する」。あー、要するに、その2ヶ月後、あー、結婚を決めました。		
122	p. 322	この時点で初めて、真澄は松江の両親に幸子の存在を報せた。	Und zu diesem Zeitpunkt, ähm, hat Naozumi zum ersten Mal ähm, seinen Eltern von, uh, jetzt wär schön, wenn man ihre Namen verstehen würde. No, Nobuko?, ne, naja, ähm, zu dem Zeitpunkt hat er zum ersten Mal seinen Eltern seine Zukünftige vorgestellt.	このとき、えー、ナオズミは初めて、えー、両親、うーん、彼女の名前がわかれはいいんですが、いや、ノブコ？違う、まあいいか、えー、このときはじめては両親に彼女を紹介しました。		
123	p. 322	「ああ、とうとう向こうで家庭を持つのか、もう本当にこっちは帰ってこないつもりなんだと、当時思いましたよね」と、キヌ江は語る。	Ähm, OK, dann ähm, dann erzählt seine Mutter Kinue, ähm, Wir haben gedacht, ähm, oder ich habe gedacht, ja nachdem, ähm, aah, dann wird er drüben eine, also in Tokyo, äh, also "ne eigene Familie haben, und ähm, wird wirklich nicht mehr hierherkommen wollen, dachte ich, zu diesem Moment, ähm.	えー、はい、それで、えー、それで、彼の母親のキヌエがいます、えー、私たちは、それが彼女が思ってたのはその後で分かんない、えー、あー、彼が向こうで、つまり、東京で、えー、家庭を持つ、それで、えー、本当にここにはもう来ない、と思った、その時、えー。		
124	p. 322	それでも、直澄もキヌ江も幸子の人柄を気に入り、結婚のものに対しては非常に喜んでた。	Trotzdem, ähm, mochten beide Eltern die Frau, ähm, und haben sich, ähm, sehr über die, über die Hochzeit gefreut, ähm.	それでも、えー、両親は彼女を気に入って、えー、そして、えー、とてもその、結婚について喜んだ、えー。		
125	p. 322	「いいお嫁さんだと思います。私も、嬉しかったですよ、本当に」	Ich dachte, dass, ähm.	私は思いました、その、えー。		
126						「結婚」という言葉は出てきませんが、
127			Mmh, doch schon, oder ist das 婚約[日本語で発音する]?	うーん、いえ、ありますよ、それがこれは「婚約」?		
128						いや、すみません、わたしのミスです。先の方を読んでいた。
129			Ach so, ähm, genau, ähm, das is' eine gute, gute Braut, ähm, dachten wir, oder, dachte ich, ähm, auch ich war wirklich ähm, froh.	あ、そうなんです、あー、はい、あー、彼女は良い、良いお嫁さん、えー、だと私たちは思いました。それが、私は思いました。えー、私もとても、えー、嬉しかったです。		
130	p. 322	真澄は結婚後、会社の独身寮を出て社宅に移る。	Nach der Hochzeit, ähm, ist Naozumi, ähm, aus dem, ah, das ist interessant, ähm, also ein, ein Haus für die, für die ganzen Singles, sag ich jetzt mal. Ähm, ist er aus dem ausgezogen und in eine Firmenwohnung eingezogen. Ähm.	結婚後、えー、ナオズミは、えー、そこ、あー、これもいろいろ言葉ですね、えー、家、独身のための、としておきます。えーと、彼はそこから出て社宅に移りました。えーと。		
131	p. 322	しかし、ちょうどこのころ、直澄の体が弱り始めており、松江の店はほとんど人任せの状態になっていた。	Aber, genau zu dieser Zeit, ähm, wurde sein, sein Vater, ähm, gesundheitlich schwächer, und, und musste den Laden in 松江[日本語で発音する], ähm, musste es halt von anderen Leuten machen lassen, weil er selber nicht mehr konnte. Ähm.	でも、ちょうどその頃、えー、彼の、父親、えー、体が弱くなって、それで、「松江」の店は、他の人に任せなくてはならなかった。彼自身ではもうできないので、あー。		
132	p. 322	キヌ江はこのことを真澄に話さず、直澄とふたりで相談し、善後策を考えていた。	Also Kinue, also seine Mutter, hat ähm das, dem Naozumi aber nicht erzählt, ähm, und hat, ähm, dafür mit ihrem Ehemann, ähm, sich, zusammengesetzt, sich beraten, und das nächste kann ich nicht ganz lesen, ähm, ne, mmh, also das erste kann ich nicht aussprechen, aber es ist glaub ich etwas, eigentlich "etwas Gutes", sozusagen, ähm, oder Nützliches, das zweite ist "danach", und das letzte ist glaub ich, サク[日本語で発音する], ein, eine Art, "Plan". Ähm, deswegen kuck ich jetzt unter エイ[日本語で発音する], weil ich glaube, dass das erste so gelesen wird, und vielleicht finde ich was, [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu.) で「善後策」について調べる。] Nein! Ah, ガイ[日本語で発音する] versucht ich noch, weil ich weiß, dass ich das Kanji schonmal gesehen hab, aber, das erste, Ich versuch, s' jetzt nochmal mit ガイ[日本語で発音する], ah ne, das hab ich verwechselt, nein. Dann nicht. Ähm, also sie haben sich irgendwas ausgedacht, ähm.	だから、キヌエ、かれの母親は、えーそれを、ナオズミには言わず、えー、それで、あー、それについては夫と、えー、ふたりで、相談した、考えた。その次はよく読めません。あー、いや、うーん、最初の発音で分かんないけど、これは何か、何か「良いこと」ですね、えー、もしくは使えること、次は「その後」、で最後の「サク」と思っています。ある、ある種の「計画」; あー、だから「エイ」を調べます。最初の「サク」というので、たぶん何か見つかるかと、[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu.) で「善後策」について調べる。] 違った！あー、「ガイ」をやってみます。この漢字見たことあるので、その、最初のやつを、もう一度「ガイ」をやってみます。あー違った、間違えていました。ダメ、じゃあダメです。あー、つまり、彼女は何か考えた、えー。		
133						何を考えたか推測できますか。
134			Noch nicht genau, also ich denke, dass es vielleicht darum geht, wie sie jetzt mit der Firma weitermachen wollen, aber da wart ich jetzt mal ab was kommt, ähm.	まだちょっとよくは、たぶん、これは、どうやってこの先会社をやっていくか、でも、この後何かわかるようなことが書いてあるかみてみます。あー。		
135	p. 322	「夫は若い頃から腎臓が弱かったんですよ。」	Der, also mein Ehemann war schon seit seiner Jugend, ähm, hatte er, is es irgendein Organ, aber das werd ich wahrscheinlich schnell finden. 腎臓[日本語で発音する]。[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu.) で「腎臓」について調べる。] Oh, ich werd s' doch nicht finden. Ähm, OK, aber er hat, ähm, schon immer ein Problem da gehabt, ähm.	彼、つまり、夫は若い頃から、えー、彼は、内臓のどれか、でも、これはすぐに見つけられると思います。「腎臓」、[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu.) で「腎臓」について調べる。] え、載ってなかった。えー、OK、でも、彼は、えー、ずっと問題を抱えていました。えー。		
136	p. 322	何度かそれで入院しておりますね。	Ähm, musste deswegen auch schon, ähm, mehrmals ins Krankenhaus, ähm. [無言で読み続ける。]	あー、そのせいですでに、えー、何度も入院、えー。[無言で読み続ける。]		
137	p. 322-323	それで、真澄が結婚したらすぐ後くらいから、やっぱりほっとしましたんではないかね、透新を受けないとならないくらいまで弱ってしまってますね。	Deswegen hat, ähm, war er erleichtert, als, ähm, als Naozumi ähm, geheiratet hat. Versteh ich jetzt noch nicht ganz, aber der Satz geht noch weiter.	それで、えー、彼はほっとした。あ、えー、ナオズミが、えー、結婚したときに、これ以上は今はいけません、文章は続いています。		
138						なぜまだすべては理解できないのですか。それがほっとしたんですか。
139			Ähm, weil ich mir, weil ich nicht verstehe warum es dann eine Erleichterung ist, wenn Naozumi heiratet. Ich bin mir noch nicht sicher ob s' der Ehemann oder die Ehefrau ist. Ähm, dann, die Kanji am Seitenübergang kann ich nicht lesen, obwohl ich glaube, dass das erste ユウ[日本語で発音する] gelesen wird, ähm, also er muss eine, äh, eine medizinische Behandlung wahrscheinlich ist das, ähm, über sich ergehen lassen, weil er so schwach war. Ich persönlich tippe ja auf Nierenschwäche, aber, jetzt kuck ich das ユウ[日本語で発音する] mal nach, ob ich das was finde. Das ist der Vorteil an dem kleinen Wörterbuch, mal kann auch mal auf gut Glück. [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu.) で「透新」について調べる。] Ähm, aber ich find nichts, aber er musste irgendwelche Behandlungen machen lassen, ähm.	えーと、なぜかという、どうしてナオズミが結婚して安心したのかわからないからです。あとこれが夫なのか妻なのかよくわかりません。えーと、それで、このページの区切りは漢字が続きます。「ユウ」と読むのかなとは思いますが、えー、彼は、えー、おそく治療を、えー、受けなければならなかった、それくらい弱っていたので、たぶん腎臓が弱ったんだと思っていますが、「ユウ」で何かあるか調べてみます。小さい辞書のいいところですね。運が良ければ、「透新」について調べる。] あー、見つからないですね。でも、何かしらの治療をしなければならなかった、あー。		
140	p. 323	まだそれほどの年齢じゃございませんでしたけれど、病気になるっていつべんに老けました。	Obwohl er eigentlich noch nicht in, in so einem Alter war, ähm, ähm, ist er mit dem Beginn der, also, als er so krank wurde is er dann quasi gealtert. Mmh.	まだそのような、そのような年ではなかったが、えー、えー、始まった。彼は病気になる、つまり、老けました。うーん。		

141	p. 323	今考えますと、真澄の人生が東京で決まってしまうことに、もちろん安心もしたんでしょうけど、気落ちもしたんじゃないやありませんでしたかね。わたしもそうでしたから」	OK, also der vorhin erleichtert war ist schon der Ehemann, ähm, weil jetzt sagt sie, wenn ich jetzt so drüber nachdenke, ähm, ist mit dem, mmh, damit, dass der Nascumi in Tokyo, ähm, leben wird, also mit dieser Entscheidung, ähm, hat ähm, der Ehemann, ähm, anscheinend war er beruhigt, also musste sich keine Sorgen mehr machen, ähm, und ähm, und auch so ein bisschen, ähm, oh Gott! Wie übersetzt ich das, 気落ち [日本語で発話する], ja, ähm, so ein bisschen, so, so, also er strengt sich nicht mehr so an, so extrem, ähm, わたしもそうでしたから [日本語で発話する], ähm, bei ihr war das auch so. Mmh.	OK, この前に安心していただけの方でした。えー、なぜなら彼女が言うには、今考えたら、えー、この、うーん、この、ナオズミが東京で、えー、暮らす、この決定で、えー、えー、夫は、えー、安心してよかったです、つまり、これ以上心配はいらないと、えー、それで、えー、少し、えー、ああもう！何て訳そうこの「気落ち」うん、あーうん、少し、その、氣はもう氣を張ることも、そんなに、あー、「わたしもそうでしたから」、えー、彼女もそうだった。うーん。		
142	p. 323	結局、直隆は初孫の直己の顔を見ないうちに亡くなる。葬儀のとき、幸子は妊娠八ヶ月だった。	Allerdings ist der Vater dann, ähm, gestorben bevor er das, seinen, seinen ersten Enkel sehen konnte, dann kann ich die Kanji ü überhaupt nicht lesen, mmh, dann geht's um seine Frau, ähm, die Kanji kann ich zwar nicht lesen, die beiden, aber ähm, es ist mit ziemlich Sicherheit „Schwangerschaft“, ähm, vielleicht, ähm, ist er gestorben, als sie im achten Monat schwanger war. Schätz ich mal	結局父親は、えー、彼の、彼の初孫を見る前に亡くなります。この漢字は全然読めません。うーん、そして、妻の事、あーこの漢字は読めませんが、この2つ、でも、えー、たぶん、えー、彼が亡くなったのは、彼女が妊娠8ヶ月目のときだった、だと思います。		
143						いいですね。さて、たくさん読んでもらいました。この文章が理解できたと思いますか、どうしてこの小説を読んでいるのですか。
144			Ja, also ich denke, was ich für das weitere Verständnis vor allem brauche, ähm, ja, weil ich's im, im Japanischunterricht in meinem Austauschjahr, das war, ich denke, ich hab acht Monate gelesen für die ersten, zehn, zwanzig Seiten.	はい、これを読むのにもっと理解力をもっと要ると思います。えー、はい、だって交換留学の時の日本語の授業で、えー、先生が私のためにこれを簡単にした文を読み始めたと思うので、えーっと、はい、それで面白いと思って、続けて読みたくなりました。		
145						はい、それで今はだいたい本の半分くらいですか。半分読むのにどれくらいかかりましたか。
146			Ja, sehr lange, ja, also ich weiß, in meinem Austauschjahr, das war, ich denke, ich hab acht Monate gelesen für die ersten, zehn, zwanzig Seiten.	はい、すごく長く、はい、留学の時は、そのときは、たぶん最初の、10ページか20ページ、読むのにたぶん8ヶ月かかったのを覚えてます。		
147						そうですね。いまはどうですか。
148			Und jetzt geht's eigentlich relativ gut, also ich schaff vielleicht, fünfzehn, zwanzig Seiten in der Stunde.	いまはそれに比べると良くなりました。たぶん、1時間に15ページか20ページ、読めます。		
149						普段も今日のように辞書を使いますか。
150			Mmh, ich benutze es dann, wenn ich sonst wirklich nichts verstehe. Also normalerweise lese ich 'n kleinen Abschnitt, und wenn ich's dann noch nicht verstehe, dann schau ich's nach.	うーん、ほんとにわからないとき使います。普段は短い段落で読んで、それでもわからない所があったら、調べます。		
151						今日調べた語彙は、一人で読むときまた調べますか。
152			Ich denke, nicht ganz so viele, also gerade, wenn ich viel am Stück lesen möchte, dann werde ich nur nachschauen, was, wenn was, das Verständnis komplett unmöglich macht, also zum Beispiel hatte ich eine Stelle, wo es um Immobilienmakler ging, da hab ich auch versucht, erstmal 'n Abschnitt zu lesen, aber es sind halt dann nur Begriffe, die sich mit Immobilien beschäftigen, und da musset ich dann zum Beispiel nachschauen.	たぶん、そんなに多くなかった。今みたいに、たくさん読みたいときは、調べます。私が、もし、全く理解できないときは、つまり、たとえば、不動産会社の事がテーマのところを読んでいたら、まずは区切って読んで、でも、ただ不動産業について書かれているという概念だけがあって、そうしたらたとえばそれについて調べないといけません。		
153						これを読み終わったら次は何を読みたいですか。ちがう小説か、もしくは新聞とかに変わったんですか、それかもうこの小説以外の日本語の文章を読んでいますか。
154			Ach, keine Ahnung, also Zeitungen auf jeden Fall, hätte ich vor, mich daran zu tasten, ähm, ich lese manchmal Comics, ja, ich lese auch manchmal im Bereich von meinem Studium einfach so japanische Quellen, ähm, Kochbücher, ähm, ja. Aber sonst, wenn ich das fertig hab, würd ich mir 'n neuen Roman suchen.	あー、わかりません。新聞はとりあえず、読んでみようと思っていました。えー、漫画は時々読みます。はい、あとたまに私の大学の専門の、日本語の資料を読みます。えー、料理本、えー、はい、でも、それ以外に、これを読み終わったら、新しい小説を探そうと思ってます。		
155						ではまたこういう、推理小説ですか、こういう本を違う言語でも読めますか。英語とかドイツ語とか。
156			Muss nicht sein, nö, also das war jetzt reiner Zufall, ja, aber eher, eher Fantasy, eigentlich nicht [推理小説], mmh, ja, Ja, himm.	推理小説でなくてもいいです。いえ、この本に關してはまったくの偶然でした。はい、でも、どちらかというと、むしろファンタジーが、[推理小説]ではなく。うーん、はい、はい、うーん。		
157						はい、ではこの辺で終わりますよう。